

「Modern Perio Final」

山梨県開業
秋山勝彦



2006年第3回日本顕微鏡歯科学会の講演で、“長い歯科の歴史において歯周病治療での歯科用顕微鏡の応用は始まったばかりでコンクルージョンはまだない。”とお話し、続く2008年第5回日本顕微鏡歯科学会においても、“まだまだ私の技術は進化するので本当のコンクルージョンは未来に続く”とお話しました。

今回、2011年第8回日本顕微鏡歯科学会においては、私が今現在行っている一番最新で、歯科用顕微鏡を応用した究極のテクニック（PUMP UP TECHNIQUE）を紹介し、2006年から続く講演に終止符を打ちたいと考えております。

今回の主な講演内容として、私の歯周外科手術のハイビジョン動画と外回りの動画を同時に お見せする事で、基本的な歯科用顕微鏡のポジショニング、基本的なデブライドメントを解説し、Crescent Moon Technique、Kangaroo technique および開発したインスツルメントなどを動画を利用して発表する予定でおります。